



エコアクション21  
認証・登録番号0000002

令和4年  
11月  
(隔月発行)  
No.260

本社 〒120-0005 東京都足立区綾瀬5丁目24番5号  
☎ 03(3606)0119 FAX 03(3606)3339  
城南営業所 〒143-0015 東京都大田区大森西5丁目1番25号  
☎ 03(3765)6660 FAX 03(3765)6665  
松戸営業所 〒270-2231 千葉県松戸市稲台7丁目7番地の1  
☎ 047(366)2800 FAX 047(366)2803  
柏営業所 〒277-0832 千葉県柏市北柏4丁目1番15号  
☎ 04(7167)3883 FAX 04(7164)0120  
横浜営業所 〒232-0053 神奈川県横浜市南区井土ヶ谷下町28-15  
☎ 045(315)4001 FAX 045(315)4091  
島根営業所 〒696-0003 島根県邑智郡川本町因原519-3  
☎ 0855(72)0324 FAX 0855(72)2076

<http://www.119suehiro.co.jp>

# 秋の全国火災予防運動が実施されます

11月9日～15日 今年もコロナ感染に留意し訓練実施

「令和4年秋季全国火災予防運動」は、例年通り11月9日から15日までの7日間にわたり行われます。ことしの全国统一防火標語は、「お出かけは マスク戸締り 火の用心」です。新型コロナウイルス感染症が2019年に中国で発生、その後、世界的に大流行して4年目。いまでは日常生活にマスクは欠かせませんね。消防庁では期間中、各地で行われる行事や訓練への積極的な参加を広く呼び掛けていますが、実施に当たっては、例年のように新型コロナウイルス感染症に関する政府方針等に留意し、感染拡大防止に十分に配慮するように求めています。



発生防止対策の推進」「放火火災防止対策の推進」などですが、住宅防火対策では、住宅用火災警報器の設置の徹底と適切な維持管理、経年劣化した機器の交換の推進の他、住宅用消火器など住宅用防火機器の普及促進、高齢者などの要配慮者の把握や安全対策に重点を置いた死者発生防止対策の推進などをあげています。

期間中は、地域の実情に応じて、各地でさまざまなイベントや訓練が行われますが、コロナ感染に十分留意して、これらの行事に積極的に参加しましょう。

なお、東京消防庁でも秋の火災予防運動についてお知らせを行っています。令和4年度は俳優の市原隼人さんをポスターのモデルに起用、また、1日署長に迎え、火災から命を守るポイントについて呼びかけています。

## 住宅防火いのちを守る 10のポイント

- 4つの習慣
- 1 寝たばこは絶対にしない、させない。
  - 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
  - 3 こんろを使うときは火のそばを離れない。
  - 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。
- 6つの対策
- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
  - 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
  - 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
  - 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
  - 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
  - 6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

### 統一標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心

## 防災設備・機器には日本製の製品を!!

わが国の製造業の多くが、海外(主に中国)で製造された半製品を現地で組み立て、あるいは、日本に輸入し国内で組み立て、製品として消費者に提供していますが、防災設備・機器についても例外ではありま

せん。その結果、米中対立やコロナ禍、ロシアのウクライナ侵攻などの余波を受け、現在、全くお客様にご提供できない製品があります。

製造業の中には、国内増強を重視している企業もあります。三菱UFJ

リサーチ&コンサルティングが製造業を対象にした調査では、「国内重視体制の強化」を挙げた企業が、前年比20ポイント増加していました。防災設備・機器製品についても、納期を含めて品質に信頼性のある「メイドインジャパン」をご提供したいものです。

## インフルエンザの変異種はいくつある？ 蚊取り線香の除虫菊はイタリアが原産？

問1 新型コロナウイルス感染症の“第7波”もピークを過ぎ、全国の新規感染者数は着実に減少。一方で、サル豆や手足口病、RSウイルス感染症などの感染症が新たに流行。そして、何よりも気になるのがこの冬のインフルエンザの流行です。国内で新型コロナウイルス感染症の流行が始まった2020年2月以降、患者数は急速に減少しました。今後、海外からの入国が緩和され人的交流が増加すれば、国内へウイルスも持ち込まれると考えられ、わが国でも今秋から冬には、感染の流行が起こる可能性があります。その先例は季節が逆の南半球のオーストラリアで、わが国同様、インフルエンザ患者は極めて少数でしたが、22年4月後半から患者数が増加し、医療の逼迫が問題となっています。オーストラリアでは、インフルエンザウイルスのタイプのうち、A香港型ウイルスによる流行がみられ、中国でもA香港型が増加しています。A香港型は、死亡者が増加することが知られているので、特に警戒が必要です。

ところで、一般的にウイルスは増殖や感染を繰り返す中で少しずつ変異していくもので、現在、コロナはオミクロン株が猛威を振るっています。インフルエンザウイルスも同様ですが、いま、A型にはどのくらい変異種があるか分かりますか？

問2 インフルエンザウイルスは変異を繰り返し、過去に何度かパンデミックを引き起こしています。1918年11月～1921年7月の3年間に世界中で大流行したスペイン風邪は、A型インフルエンザウイルスH1N1亜型だといわれ、推計で2000～5000万

人が死亡しています。その後、1957年4月に香港で広まり、世界各地に感染が広がったアジア風邪もA型インフルエンザウイルスH2N2亜型で、死亡者は150～400万人でした。そして、1968年に香港に端を発した3回目のインフルエンザのパンデミックが俗にいう香港風邪で、原因ウイルスはA型のH3N3でした。

ところで、この香港風邪の死亡者は、世界でどのくらいだったのです

知ってて  
知らない  
「体」の常識

ようか？

問3 感染症のなかで、気候変動によりこれから流行が心配されるものにマラリアがあります。マラリアは、結核やHIVと並んで死因として重要な感染症で、死者はアフリカを中心に年間100万人以上に上ります。地球温暖化によりマラリアの流行地域の拡大が心配されており、気温が3度上昇すると、マラリアは12～27%増加する、といわれます。対策には、①キニーネなどの治療薬の服用、②石油などの撒布で媒介するアノフェレス蚊のボウフラを殺す、③除虫菊などで蚊を駆逐する、という3つの方法があります。ところで、戦前、日本のある専門家は、キニーネの服用による治療対策を「ドイツ流」、ボウフラ対策を「イギリス流」。そして、除虫菊による蚊の駆除を「イタリア流」としています。おなじみの蚊取り線香は除虫菊が成分ですが、では除虫菊はイタリア発祥？



### ⑥9 ————— メタボ対策

## ロコミで人気のある方法は やっぱりそれなりの効果がある！

タニタは、コロナ禍で外出自粛やテレワークで通勤や通学の機会が減り、自宅で過ごす時間が長くなった結果、“コロナ太り”の人が多くなっていることから、「生活習慣の変化とダイエットに関する調査2022」を実施しました。

調査では、運動量の減少や間食の増加などで、3人に1人の割合で体重が増加していることが分かりました。

これに伴い、全世代で「ダイエットの必要性を感じる機会が増えた」との回答が目立ちました。

答えは  
4めに  
あります



## 都内地震危険度ランキングを公表

### 高いのは荒川・隅田川沿いの下町一帯

東京都はこのほど、都内全町の丁目を網羅した5192地点の地震危険度ランキングを公表しました。総合危険度は前回同様、荒川や隅田川沿いの下町地域などで高くなっていますが、都は、「危険性の度合いは全体的に減少、市街地の防災性が向上している」としています。同ランキングは、地震による建物倒壊や火災の危険性を分析し、5段階で評価したもので、公表は今回が9回目です。

都が5月に公表の首都直下地震の被害想定と異なり、特定の地震を評価の前提とせず、都内全町の丁目それぞれの直下で同じ強さの地震が起きたと仮定して分析しており、危険度が最も高い「5」は1.6%（85丁目）と最も少なく、「1」は最多の45.2%（2344丁目）でした。

それでは、実際に行ったのはどんな方法でしょうか。「口コミランキング2022」をみると、第1位は夕食抜き。午後6時以降は食べないというもの。2位はウォーキングでした。手軽に始められるのが魅力のようです。3位は踏み台昇降運動。場所を取らないのがいいですね。4位は炭水化物抜きで、それ以外はおかずなんでも大丈夫、というものです。5位はレコーディングで、毎日、食べたものとカロリーを記録していく方法です。以下、間食をやめるおやつ抜き、夕食抜き、炭水化物抜き、ランニング、プチ断食などが続きますが、いずれもポピュラーなダイエット方法ですね。

こうしてみると、これまでのダイエット方法が意外と人々の間に定着して、人気があり、また、実際に試してみると効果的であった、ということが分かりますね。

(つづく)

総合危険度上位10のうち第1位は荒川区荒川6丁目で、以下、②同町屋4丁目、③足立区柳原2丁目、④同千住柳町、⑤墨田区京島2丁目ほか、となっており、荒川区や足立区、墨田区など下町といわれる地域が上位を占めています。建物の構造や築年数、地盤の特性などを考慮した建物倒壊危険度が高いのは、古い木造家屋などが密集している地域で、荒川や隅田川沿いの下町一帯に多いものの、耐震性の高い建物への建て替えや再開発などにより、多くの地域で危険性の度合いは低くなった、と都では分析しています。

地震の揺れによる火災の延焼で被害を受ける危険性を測定した火災危険度が高い地域は、耐火性能の低い木造住宅が密集している環状7号線の内側を中心に分布。JR中央線沿線にも危険度が高い地域がみられました。総合危険度は、地震発生時の避難や消火・救助活動のしやすさなども加味して評価され、危険度の高い地域は、中野区や杉並区東部など

にも広がっています。

地震危険度の評価は、昭和50年以降、ほぼ5年ごとの公表で、前は平成30年2月。今回は、平成28年の熊本地震の被害実態を踏まえた建物全壊率などを採用して、「より精度の高い測定方法に改善した」と、都でいっています。

### マイナカード活用し

#### 救急業務を迅速・円滑化

消防庁は、救急現場で救急隊が搬送先医療機関の選定を行う際、傷病者のマイナンバーカードを活用し、搬送先医療機関の選定についての情報を入手することで、救急業務の迅速化・円滑化を図ることにし、その実証実験を令和4年から5年にかけて、6消防本部で実施することを明らかにしました。

### 岩手県が巨大地震の被害想定

岩手県は、太平洋側の巨大地震で最大クラスの津波や揺れが発生した場合の被害想定案を公表しました。それによれば、日本海溝沿いの地震で死者は最大7100人と想定。これは東日本大震災の県内6000人超の死者・行方不明者を上回る数字です。

## 防災 ニュース

### 令和3年に発生した製品火災 多い互換バッテリー、電子レンジ

消防庁ではこのほど、火災を起こす危険な製品の流通を防止し、消費者の安心・安全を確保することを目的に、令和3年1月～12月の間に自動車や電気用品、燃焼機器などの製品の不具合により発生したと消防機関が判断した、いわゆる「製品火災」の発生件数や製品情報などを取りまとめ、発表しました。

それによれば、製品火災件数は164件で、内訳は自動車等14件、電気用品133件、燃焼機器17件となっ

ています。電気用品火災133件のうち20件が互換バッテリーによるものです。

製造・販売会社別にみると、互換バッテリーは泰成商事5件が最も多く、ロワ・ジャパン、すみとも商事が各3件でした。以下、電子レンジ＝アイリスオーヤマ、ノートパソコン＝NEC、水素水自動販売機＝スイソサムなどが各2件となっています。なお、製品火災での死者の発生はありませんでした。

お客様各位へ

## 国内に防災設備・機器の半製品が入って来ず お客様にはご迷惑をお掛けしています

日本の製造業の多くが、半製品の製造を海外、なかでも主に中国の企業に委託していますが、中国は“ゼロコロナ”政策をとっており、コロナ陽性者が出ると、たちまちその都市は封鎖され、人や物の移動に大きな制限がかけられます。サプライチェーンの滞留により、結果として、日本では部品の調達や供給不足に陥り、製品の完成組み立てが出来ない事態になってしまいます。

これは、日本のサプライチェーンの特性とも関係があります。日本では生産体制に関連して、中国への生産比率の高さをはじめとして、効率的な生産体制、在庫の少なさが特徴で、コロナの感染拡大により物流の滞留、人の移動の障害が生じると、こうした特性がかえって生産活動の停滞を招いてしまい、影響が顕在化してしまうのです。

こうした主に中国に起因する状況を打開すべく、経済産業省では、20年度予算以降、「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」約5000億円を計上、サプライチェーン途絶リスクが高い製品や部品、素材の国内生産拠点の整備を支援しています。

日本の製造業の企業の中には、このような国の方針を踏まえて、調達先の多様化、製造拠点の国内回帰を進めていますが、まだまだ効果が十分には出ていません。そのため、現時点で国内において、海外からの半製品の入荷不足は解決していないのが実情です。

以上の諸事情により、当社においては、お客様にご提供すべき製品が提供できず、今日まで不本意な状況が続いています。

### 当社の希望 **防災設備・機器は日本製が望ましい**

日系企業が生産拠点を海外から国内回帰していますが、そのキーワードとなるのがサプライチェーンの断絶リスク回避のための経済安全保障、海外人件費の上昇と国内拠点のDX推進によりコストメリットの相対的低下、世界的な人権・労働への意識の高まり、などがあげられます。また、具体的な国内製造のメリットは、金型の一貫製作が可能で、納期やコスト、ロットに関わる輸送面のメリットが大きく、安定した生産性が保てることです。そして、何よりも世界から信頼されている品質の高さが魅力です。

当社では、日本国内の消防用設備・機器に利用する製品は、日本国内で製造された日本製の製品であることが望ましい、と考えています。

### クイズのこたえ

問1 インフルエンザウイルスはA、B、Cの三つに大きく分類され、A型はさらに144種類もの型（亜種）に分けられます。

問2 香港風邪は、香港や台湾、シンガポールなど東南アジア全域に拡大し、日本や欧米、オーストラリアでも感染が確認されましたが、死者は5万6000人ほどにとどまりました。

問3 除虫菊を成分とする渦巻き型の蚊取り線香は、日本では防蚊対策の主流なので、日本のような気がしますが、除虫菊は1764年、セルビアのダルマチア地方が原産地です。1800年ごろからその成分「ピレトリン」に殺虫効果があることが発見され、ヨーロッパに広まりましたが、イタリア流とする理由は不明です。